

いなみかえるの宿

～国内と海外の子供達を地域で受入～



○地域の概要

和歌山県印南町は、地域の大半が紀伊山地の西の端に当たる中山間地域である。海側の地域黒潮の影響で温暖だが、山側の地域は比較的冷涼な気候であり、降雪も見られる。農業が盛んな地域であり、花き、えんどう、スイカ、ミニトマトなどが特産物である。

○取組概要

いなみかえるの宿では農山漁村らしさを活かした体験を特徴とし、農作業体験・地元で収穫された農産物を使った料理体験・川や海での魚釣り・磯観察・乗馬体験等、様々な体験メニューを提供しており、都会ではできない体験ができる。



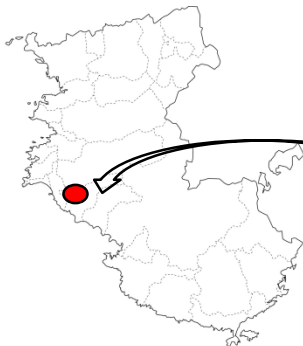
○取組の経緯

平成21、22年	印南町産業課がモニターツアーを実施。
平成23年2月	農家民泊受入れ団体「いなみかえるの宿」を設立。
平成23年	同じ町名であることから交流のあった兵庫県稲美町の子供たちをモニターとして農家民泊の受け入れを始めたのがきっかけで、本格的に農家民泊の受入を実施。
平成27年4月	事務局を印南町から移譲し、アグリコミュニティ稲原に事務所を構える。
平成27年	和歌山県教育旅行誘致協議会に加盟。



○受入に関する成果

- ・平成23年に初めての受け入れを開始(2校から計41名)。
- ・平成24年には海外からも受け入れを行うようになり、現在では台湾・マレーシア・韓国・フィジー・中国からの受入実績がある。
- ・すでに海外からの学生の受入人数が日本人の受入を上回っており、海外からの受入は今後増加する見込みである。
- ・受入農家同士での横のつながりが生まれ、コミュニティの活性化につながっている。
- ・地域を再認識するきっかけが生まれ、地域の魅力を自覚できた。



【いなみかえるの宿】
印南町教育旅行誘致協議会。
(和歌山県日高郡印南町)



このページに関するお問い合わせは
和歌山県農林水産部農業生産局果樹園芸課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL:073-441-2900 FAX:073-441-2909

メール: e0703001@pref.wakayama.lg.jp